

平成26年5月2日

## 北海道新幹線開業に向けた設備検査等に伴う列車への影響について

北海道新幹線（新青森～新函館（仮称）間）は、平成27年度末の開業に向け工事を進めています。平成26年10月からは、開業後に使用する車両（新幹線車両及び貨物機関車）を実際に走行させて、土木構造物・軌道・電車線・信号設備等の機能を確認する設備検査を開始する計画です。

このうち、青函トンネルを含む新中小国信号場～木古内駅間では日中は津軽海峡線として列車を運行しており、列車を運行していない夜間の時間帯を利用して検査を実施することとなりますが、検査内容によっては、列車を運行しない時間帯を通常よりもさらに拡大する日があります。

これに伴い、同区間を夜間に運行する旅客列車や貨物列車を中心に運休・時刻変更・運転日の変更が発生する場合があります。ご利用のお客様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 車両を使用した設備検査について

平成26年10月から新中小国信号場～木古内駅間で貨物機関車を使用した設備検査を、平成26年12月から奥津軽（仮称）駅～新函館（仮称）駅間で新幹線車両を使用した設備検査を開始し、平成27年度には新青森駅～奥津軽（仮称）駅を含む全区間に拡大して実施する予定です。

### 2. 夜行列車への影響について

車両を使用した設備検査の実施に伴ない、列車を運行しない時間帯を拡大することにより、平成26年10月以降、次の列車に運休・時刻変更・運転日の変更が発生する場合があります。

（定期列車）

- ・ 上野 ～ 札幌間 寝台特急 「北斗星」
- ・ 青森 ～ 札幌間 急行 「はまなす」

（臨時列車）

- ・ 上野 ～ 札幌間 寝台特急 「カシオペア」
- ・ 大阪 ～ 札幌間 寝台特急 「トワイライトエクスプレス」

なお、運行計画の詳細につきましては、決まり次第お知らせいたします。